

県連情報

群馬県生活協同組合連合会
前橋市大手町 3-19-3
027 234 2376
10月号 (No 49)
2007年10月10日発行

改正生協法説明会を開催

9月21日(金)

県下から131名が参加し59年ぶりの改正を学ぶ

5月8日、衆議院本会議において全会一致で可決成立した生協法は、59年ぶりの全面的・総合的な改正となりました。

これをうけ、群馬県生協連では日本生協連の改正生協法対策室から石川廣氏を招いて9月21日、



日生協改正生協法対策室石川廣氏。

『改正生協法説明会』を前橋問屋センター会館で開催しました。この説明会は県連会員以外の生協にも呼びかけ、5非会員生協を含む17生協から131名の役職員・組合員リーダーが参加しました。

峰岸通県連会長の主催者代表のあいさつに次いで、県民センターの落合久美子リーダーからあいさつをいただいたあと、石川廣氏からご講演をいただきました。

最初に、「改正生協法の概要と対応課題の全体像」について報告があり、県域規制、員外利用規制、組織・運営規定、共済事業関係、医療・福祉事業関連などについて、それぞれ何が規定されたのか、そして生協がどう対応するのかといったことについて詳しく説明を受けました。

の組織・運営規定の改正については、“生協の発展とともに事業規模が拡大し、事業の種類も多様化・複雑化する中で、組合員の参加による民主的運営の原則を堅持しつつ、迅速・的確な経営判断と執行を図り、社会的責任に応えられる経営・ガバナンスの体制を整備することが強く求められている”と、ガバナンスの見直しの背景について述べ、ガバナンスについては更に具体的な説明をいただきました。

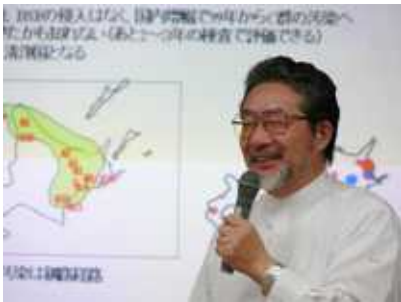


最後にこの講演を受け参加者との質疑応答が行われました。新たな制度となった代表理事制度や役員選出制度などについて、参加者からたくさんの質問が出され、講師の石川廣氏から一つひとつ丁寧に回答していただきました。

尚、現在国レベルで進められている生協法改正に伴う定款や政省令の内容をふまえ、12月に日本生協連から提示される定款・規約のモデル案をもとに、群馬県連では12月20日(木)に2回目の「改正生協法説明会」を県民センターと共同開催する予定です。



『検証！BSE』テーマに語部の会を開催



基調講演をする吉川泰弘先生

群馬県食品安全会議事務局は9月23日(日)、県庁ビクターセンターで第20回語部の会『検証！BSE』を開催しました。「BSEのリスク」について県民に正しく理解してもらおうという主旨で開催され、BSE研究の専門家である東京大学大学院教授吉川泰弘先生(内閣府食品安全委員会プリオン専門調査会座長)による基調講演と、消費者、生産者、行政のそれぞれの立場の参加者によるパネルディスカッションが行われました。

吉川泰弘教授は、世界のBSEの発生・拡散から各国の対応、日本におけるBSE対策や食品安全対策、プリオンの検出限界などについて図表スライドで分かりやすく説明し、更に「リスク・ウエイト」という考え方にもとづいて“ゼロリスクがない事象の責任の所在が問題である”として、科学者、行政、消費者がそれぞれの責任を取らなくてはならないと指摘していました。

科学者の責任・・・不確実な事象に対する評価の責任

行政の責任・・・リスク管理措置の決定と、措置に関する説明責任

消費者の責任・・・選択の責任(リスクを受け入れるか否か)

誰も責任をとらないとゼロリスクとなり、コストが無限大となる、と結びました。

パネルディスカッション



次いでパネルディスカッション「BSE問題を検証する」が行われ、県連の峰岸会長が「ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク」から消費者代表として参加しました。

ぐんま食の安全・安心県民ネットワークが第2回役員会を開催

ミニ語部の会や食の現場探求隊の企画を検討、BSE対策の意見交換

9月7日(金)

「ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク」は、9月7日(金)、

第2回役員会を開催しました。役員会には、群馬県食品安全会議事務局から食品安全課から須野原修次長、食品安全推進グループ田仲久人リーダー、小池俊英主幹にオブザーバーとして出席いただきました。

役員会では、群馬県との協働事業として計画している「ミニ語部の会」と「知っとう！食の現場探求隊」の企画について検討しました。また、BSE対策(20ヶ月齢以下の牛全頭検査)について意見交換を行ないました。

「ミニ語部の会」は「中国産食品の安全性」をテーマに、11月に太田市内で開催すること、「知っとう！現場探求隊」は12月に生産者・市場・店舗の視察を行なうことを確認し準備を進めることになりました。

BSE対策については、「来年8月以降の20ヶ月齢以下の牛全頭検査の中止・継続」について意見交換しました。出された意見は、9月23日開催の群馬県主催「第2回食品安全語部の会」(検証！BSE)に、県民ネットを代表してパネリストとして参加する峰岸会長が、この中で発表することになりました。

フートピア21

赤城ふれあいの森で交流会

9月13日(木)

9月13日(木) フートピア21(構成団体:JA群馬中央会・県森林連・県漁連・県生協連)が主催して県森林連が管理している“赤城ふれあいの森”で国際協同組合デー記念交流集會が開催されました。

会員生協の組合員15名を含む総勢30名の参加者は、青空が広がる快適な天気のもと、群馬森林インストラクター会の田中洋助会長ほかの説明を聞きながら森を散策し、森の大切さを学んだり、森の恵みいっぱいのかごを味わいながら県産の食材でバーベキューを楽しんだり、「あかぎ木の家」では、森の手入れで切り出したつるをつかってかご作り



インストラクターの説明を真剣に聞きました

に挑戦したりして有意義な一日を過ごしました。

参加者は、『山や森の大切さが学べてよかった』、『バーベキューの上州牛や豚のお肉がとてもおいしかった』、『かご作りは良い経験でした』などと満足そうでした。また今後について、『良い企画なのでもう少し人数が増えるといいなと思います』という感想も聞かれました。



かご作りのあと、自慢の作品を前に記念撮影



食の安全・安心県民ネットワーク

県と協働で第1回「^{かたるべ}地域語部の会」を開催します

輸入食品の安全性に対する消費者の不安が広がっている中、輸入食品の安全性を確保するため事業者はさまざまな取り組みを行っていますが、消費者にはあまり知られていない現状があります。そこで、大手冷凍食品メーカーの品質保証部門で3月まで活躍していた講師の経験も交えて、輸出国での生産・管理について学習し、パネルディスカッションで意見交換をしていただきます。

11月8日(木) 14:00~16:15 定員100名(先着順) 参加費 無料
太田市浜町勤労会館3階大ホール 太田市浜町66-49

基調講演「輸入食品の安全性確保に係る事業者の取り組み」

(社)日本冷凍食品協会 常務理事 山本 宏樹 氏

パネルディスカッション「輸入食品の安全性について」

- ・コメンテーター 山本 宏樹 氏((社)日本冷凍食品協会 常務理事)
- ・パネリスト(消費者) 神田 知子 氏(NPO法人 市民メディアべーみんとかんぱにー 理事)
- (事業者) 佐藤 元昭 氏((株)アジア食品安全研究センター技術顧問)
- (事業者) 香川 隆 氏(生活協同組合コープぐんま 組合員の声事務局マネージャー)
- (行政) 須野原 修 氏(群馬県食品安全課 次長)
- ・コーディネーター 小澤 邦寿 氏(群馬県食品安全会議 事務局長)

申込み・お問い合わせ (お申込みは11月6日までに、お名前、住所、電話番号をお知らせ下さい)

・県庁食品安全課安全推進グループ

Tel 027-226-2425 Fax 027-221-3292 Eメール shokuanze@pref.gunma.jp

・ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク事務局(群馬県生活協同組合連合会内)

Tel 027-234-2376 Fax 027-234-8244 Eメール gunmakenren@coopnet.or.jp

2007年度

第39回群馬県生協大会

と き : 2007年10月30日 (火)
午前10時～午後1時

と ころ : 群馬県公社総合ビル
前橋市大渡町1-10-7/TEL027-255-1166

できるだけ乗り合わせてお越し下さい



第1部 記念式典

午前10時～10時50分

■永年勤続表彰 ■組合員・団体表彰

第2部 映画

午前11時～午後1時

フラガール

人生には降りられない舞台がある
常磐ハワイアンセンター（現：スパリゾートハワイアンズ）
の誕生を支えた人々の奇跡の実話、感動の映画化！

■無料 ■定員300名

2部だけの参加は大会の趣旨により承ることができません。



ありがとう
ございました！
日本アカデミー賞
最優秀作品賞ほか
五冠達成！！
多数の映画賞を受賞



●●● 県連便り ●●●

県連活動日程

- 10月 1日 県連事務局会議
- 2日 県連災害対策協議会
- 4日 女性協懇談会（群馬中央医療生協）
- 6日-7日 群馬県収穫感謝祭
- 9日 生協大会実行委員会
- 10日 女性協運営委員会・学習会
- 12日-13日 日生協医療部会運営委員会
- 13日 群馬県総合防災訓練リハーサル
- 14日 群馬県環境&森林フェスタ
- 16日 県消費者大会実行委員会
- 17日 生協大会事務局会議
- 18日 第3回常務理事会、指導検査説明会
- 19日 都県連責任者会議
- 20日 群馬県総合防災訓練
- 25日 ハイヤー協会懇談会、前橋市消団連
- 30日 第39回群馬県生協大会
- 11月 1日 前橋市消団連視察研修

第3回県連理事会報告

日 時 2007年9月21日（金）10時00分～
場 所 前橋問屋センター会館「幸の間」

議事及び内容

報告事項

- 1、一般経過報告
- 2、特別報告
- 3、女性協議会・会員生協

協議事項

- 1、消費者政策の充実強化を進める取組み
- 2、食品の安全を確保する取組み
- 3、中越沖地震への対応・県連の災害対策
- 4、改正生協法への対応
- 5、生協大会・消費者まつりについて
- 6、その他の取組み
 - ・県の指導検査説明会
 - ・群馬県社会福祉大会(11/14)の後援
 - ・単協概況報告の毎月度実施
 - ・会計システム